



名 鍍 会 報 告

2022. 2

令和3年度活動状況報告のまとめ

令和3年度は、新型コロナウイルスが終息してほしいという願いもむなしく、変異株が次々発生し幾度も緊急事態宣言等が発令され、1年中新型コロナウイルスの話題が独占し、感染者の増減のニュースや私たちを取り巻く環境の変化にも少しずつ慣れ、自身でできる感染対策を精一杯して活動をすすめていく一年であった様な気が致します。

模索しながらもこうして活動できたのも幹事の皆様、賛助会員の皆様、諸先輩の皆様の協力があったることと心より感謝しております。

一年延期をした東京オリンピックも7月に無観客で開催されました。開催の是非が問われる中でしたが、各国の選手が活躍されて私たちに多くの感動や希望を与えてくれましたし日本も多くのメダルも獲得したことは嬉しいことでした。

日本は2回のワクチン接種が進み徐々に元の生活へ戻ってきているところもありますが、もうコロナ前と同様の生活は望めませんし3回目のワクチン接種も始まります。まだまだ世界中至る所で感染拡大によるロックダウン等があり、私達が従事しております製造業も今後も厳しい状況が続いていくと思われませんが、変貌する気配も感じられますのでこれから先に期待したいと思います。

どういう状況にあっても名鍍会は、一步一步着実に物事を進め少しでも皆様のお役にたきたいという思いと同時に、業界の更なる発展に貢献できればと活動をしておりますが、昨年も予定していた行事の開催がコロナウイルスにより制限されてしまいました。大人数での会合は自粛となり恒例の「大いに飲み！語り合いましょう！！」を合言葉に会員の皆様と直接楽しい時間を過ごす親睦会はすべて断念しましたが、Webを利用して例会を4回開催することができましたし、ゴルフ大会も開催することができました。また、令和3年度は技能検定が開催されましたので、実技講習会の指導員や試験の補佐員として対応いたしました。加えて2月より名古屋市工業研究所にて行われるようになった外国人技能実習生の技能検定についても検定委員並びに補佐員を務めました。

これらの活動については、愛知県鍍金工業組合のホームページや愛知組合の広報誌組合報に名鍍会報告として連載しておりますので、ご覧いただければ嬉しいです。現在、正会員26社、賛助会員28社です。新規ご入会もお待ちしております。

<開催月と活動内容>

- 1月：例会 1/28 (株)タイホー様「かがくやさんの除菌・消臭剤」(R3.3月号に掲載)
- 4月：第80回ゴルフ大会 4/24 (R3.6月号)
- 5月：例会 5/20 (株)ダイセキ環境ソリューション様「土壌汚染対策法について」(R3.7月号)
- 6月：日本鍍金協会合同役員会の開催 (R3.9月号)、
- 7月：例会 7/20 前田鐵鋼(株)様「環境に対応した新しい洗浄について」(R3.10月号)
- 9月：例会 9/30 (株)ダイセキ様「持続可能な社会構築に向けた取り組み」(R3.11月号)、
- 10月：第81回ゴルフ大会 10/16 (R3.12月号)
- 日本鍍金協会秋季大会 10/30 (R4.1月号)
- 通年：技能検定 (R3.5月・8月号)